

避難訓練の「まとめ」

副校長 堀江 嘉明

皆さん、今日は「火事」から逃げる訓練をしましたが、地震などが起きて、本当に「火事」が起きた時に一番大切にしなければならないことは何だと思いますか？

それは、自分そしてまわりの人々の「生命（いのち）」を守ること、そして、「生命（いのち）」を守るためには、おちついて行動することがまず第一に必要です。

本日の訓練の「めあて」は三つあります。一つ目は「おちついて安全な場所に避難する」ということです。二つ目は「（心をおちつかせるために）静かに放送を聴く」ということです。三つ目は「（放送をしっかりと聴いて）先生の指示にしたがって行動する」ということです。

私は、火事が起きてから、行永分校の皆さん全員が、無事にこの場所に避難するまでの時間を測っていました。その時間は4分18秒でした。「火事」が起きたら、1分1秒がとても大切です。あわててしまってもいけませんが、おちついて避難するようにしましょう。

最後に担任の先生から聴いた「『おはしも』の約束」をふりかえっておきましょう。

「お」は「押さない」ですが、「押さず」に「並」みましょう。

「は」は「走らない」ですが、「走ら」ず、「歩き」ましょう。

「し」は「しゃべらない」ですが、「しゃべら」ずにしっかりと「聴き」ましょう。

「も」は「もどらない」ですが、「もどらず」に、安全な場所に「進み」ましょう。

以上で「まとめ」を終わります。